

令和3年度災害廃棄物対策東北ブロック協議会 活動について

1. 令和3年度実施事項

令和3年度災害廃棄物対策東北ブロック協議会における実施事項は以下の通りである。

- ① 協議会の運営
- ② 人材育成事業の実施
- ③ 災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂

2. 実施報告

2.1 協議会の運営

令和3年度の協議会実施概要は表1の通りである。なお、令和3年度の協議会についてはすべてオンラインで実施した。

表 1. 令和3年度協議会開催概要

協議会	第1回	第2回
日程	令和3年9月3日（金）13:15～16:00	令和4年2月8日（火）10:00～12:00
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度協議会活動報告 ・令和3年度協議会活動計画 ・令和3年度 令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の振り返り及び災害廃棄物処理計画作成支援等調査業務実施概要 ・災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂についての審議 ・東北ブロックにおける7月豪雨対応状況に係る振り返りについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成事業の実地状況報告 ・災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂 ・令和3年度 令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の振り返り及び災害廃棄物処理計画作成支援等業務について ・令和4年活動方針等の検討 ・令和3年の災害により「災害報告書」を提出した市町村について

2.2 人材育成事業の実施

令和3年度の人材育成事業の目的及び実施概要は表2-1、2-2の通りである。

表 2-1. 令和3年度人材育成事業の目的

県	目的
青森県	職員の災害対応力の向上
岩手県	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力の向上 ・災害廃棄物処理計画未策定市町村における早期策定
宮城県	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力の向上
秋田県	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力の向上
山形県	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力の向上
福島県	市町村職員の災害廃棄物処理に関する対応能力の向上

表 2 - 2. 令和 3 年度人材育成事業実施概要

県	開催日	参加人数	内容
青森県	令和 3 年 10 月 1 日 (金)	29 名	<p>① 事例紹介「令和元年東日本台風における災害廃棄物処理の初動対応」 長野県千曲市廃棄物対策課リサイクル推進係係長 神尾弘晃氏 (コメント むつ市環境政策課廃棄物対策 グループ グループリーダー 大久保洋史氏)</p> <p>② セミナー「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所資源循環課 課長補佐 菅原崇臣氏</p> <p>③ ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 高田光康氏</p> <p>④ 被災自動車の処理に関する研修会 (公財)自動車リサイクル推進センター 元起秀和氏 MS&インターリスク総研(株) 上席コンサルタント 江崎隼輝氏</p>
岩手県	令和 3 年 11 月 26 日 (金)	36 名	<p>① セミナー「各種災害における廃棄物処理とその留意点」 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 阿部勝彦氏</p> <p>② 事例紹介「令和元年東日本台風における被害と災害廃棄物処理について」 丸森町役場町民税務課町民生活班 主査 加藤浩之氏</p> <p>③ セミナー「災害報告書作成のポイント」 東北地方環境事務所資源循環課 課長補佐 菅原崇臣氏</p>
宮城県	令和 3 年 11 月 12 日 (金)	36 名	<p>① 事例紹介「山形県沖地震における災害廃棄物の処理について」 山形県鶴岡市役所市民部廃棄物対策課 施設管理主査 伊藤豊氏</p> <p>② セミナー「迅速な災害廃棄物処理に向けて～幹事企業の立場から～」 宮城県産業資源循環協会 理事、災害廃棄物委員会委員長 仙台支部理事(副支部長)、(株) ジャパンクリーン 代表取締役 杉澤養康氏</p> <p>③ ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 高田光康氏</p>
秋田県	令和 3 年 11 月 24 日 (水)	22 名	<p>① セミナー「災害と災害廃棄物～各地の被災地から得られた教訓と今後の取組について～」 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 松本実氏</p> <p>② 事例紹介「令和元年東日本台風における長野市の災害廃棄物処理」 長野市環境部生活環境課係長 金児和彦氏</p> <p>③ セミナー「災害報告書作成のポイント」 東北地方環境事務所資源循環課 課長補佐 菅原崇臣氏</p>

県	開催日	参加人数	内容
山形県	令和4年 1月11日(火)	11名	① 事例紹介「平成30年7月豪雨災害～小規模自治体における対応～」 広島県坂町役場総務課 課長 西谷伸治氏 ② ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 高田光康氏
福島県	令和3年 12月22日(水)	60名 ※セミナー：39名 WS：21名	① 事例紹介「令和元年東日本台風における被害と災害廃棄物処理について」 丸森町役場町民税務課町民生活班 主査 加藤浩之氏 ② セミナー「迅速な災害廃棄物処理に向けて～幹事企業の立場から～」 福島県一般廃棄物課副主査 小林俊介氏 ③ ワークショップ・タイムライン研修 国立研究開発法人国立環境研究所資源循環 領域客員研究員 高田光康氏

2.3 セミナーの開催

令和3年度のセミナーの開催概要は表3の通りである。

表3. 令和3年度セミナー開催概要

日時	令和4年2月8日(火) 13:30～16:00 (オンライン開催)	
対象	環境省東北地方環境事務所管内の地方公共団体職員	
テーマ	災害廃棄物処理における連携と課題～支援側からみた災害廃棄物処理～	
ねらい	支援する側からみた被災自治体との連携における課題や留意点を、支援される側の自治体と共有することにより、災害時の連携の強化と災害廃棄物処理業務の円滑化を図る。	
プログラム		
	内容	講演者等
開会挨拶	環境省東北地方環境事務所	
講演	講演1 「受け入れ施設からみた災害廃棄物」 宇和島地区広域事務組合環境課長兼環境センター施設長兼 汚泥再生処理センター施設長 宮本清司氏	
支援側からみた災害廃棄物処理	講演2 「支援側から見た災害廃棄物対策」 一般社団法人宮城県産業資源循環協会副会長 大和工業株式会社代表取締役 高橋章氏	
	講演3 「災害廃棄物収集運搬支援からの報告」 公益社団法人全国都市清掃会議総務部長 大川敏彰氏	
閉会挨拶	災害廃棄物東北ブロック協議会 会長 吉岡敏明氏	

2.4 災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂

災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂を行った。具体的な改訂のポイントは以下の通りである。

令和元年東日本台風の災害廃棄物対応の教訓（改訂ポイント）

【被災自治体】

- ・組織体制の準備が不十分であったために、初動で場当たりの対応。
- ・仮置場の管理体制を決めていない。
- ・受援側として必要な準備や応援職員に依頼すべき内容がわからない。

【支援自治体】

- ・被災市区町村応援職員確保調整本部からの対口支援通知により支援。
- ・どのような支援に何人必要かわからないまま職員を派遣。
- ・災害廃棄物対策の経験のない者が仮置場の管理を依頼された。（ご意見）



災害廃棄物対策東北ブロック協議会による支援の必要性
人的支援に関する記載がない



災害廃棄物対策東北ブロック行動計画の改訂

- ① 東北ブロック災害廃棄物処理支援チームの発足
- ② 東北ブロック災害廃棄物処理支援チーム運営マニュアルの作成